

## お詫びと訂正

弊社刊行『2017 社会福祉士・精神保健福祉士国家試験過去問 一問一答+α [共通科目編]』の本文中、以下の誤りがございました。お詫びして訂正いたします。(2017年1月18日更新)

頁	該当箇所	誤	正	備考
431	問題 41 解説	<u>補足性の原理</u> の説明である。	<u>基準及び程度の原則</u> の説明である。	2016/ 8/2 更新
289	問題 42 解説	○ <u>設問のとおり</u> 。所得税および <u>酒税の 32%</u> 、 <u>法人税の 34%</u> 、消費税の 22.3%、 <u>たばこ税の 25%</u> が地方交付税に充てられる。	× <u>2015 (平成 27) 年の地方交付税法の改正により、たばこ税は地方交付税の対象税目から除かれた</u> 。所得税および <u>法人税の 33.1%</u> 、 <u>酒税の 50%</u> 、消費税の 22.3%が地方交付税に充てられる。	2016/ 12/6 更新
291	問題 43 解説	○ 地方交付税の総額は、 <u>国税 5 税の一定割合 (所得税・酒税 32%、法人税 34%、消費税 22.3%、たばこ税 25%) を基本としつつ、地方財政全体の標準的な歳入、歳出の見込額に基づき決定されており、酒税とたばこ税もその一部に充てられている</u> 。	× <u>2015 (平成 27) 年の地方交付税法の改正により、たばこ税は地方交付税の対象税目から除かれた</u> 。地方交付税の総額には、所得税・ <u>法人税 33.1%</u> 、 <u>酒税 50%</u> 、消費税 22.3%が充てられている。	2016/ 12/6 更新
143	問題 160 解説	社会病理学的アプローチではなく、 <u>機能主義アプローチ</u> の説明である。 <u>機能主義アプローチ</u> では、	社会病理学的アプローチではなく、 <u>機能主義アプローチ</u> の説明である。 <u>リスクに関してはベック (Beck, U.) のリスク社会論からの援用である</u> 。 <u>機能主義アプローチ</u> では、	2017/ 1/18 更新
268	問題 161 問題文	本人の同意は <u>必要とされていない</u> 。	本人の同意を <u>得ることが困難であるときは、これを必要としない</u> 。	2017/ 1/18 更新
333	問題 2 解説	0 歳人口は男が <u>524 万人</u> 、女が <u>496 万人</u> で、	0 歳人口は男が <u>52.4 万人</u> 、女が <u>49.6 万人</u> で、	2017/ 1/18 更新